

# 民間スイミングスクールを活用した水泳授業の視察結果報告（概要）

1 視察先の基本情報			
① 視察先(市)	志木市	桶川市	北本市
② 学校数	小学校 8校、中学校 4校	小学校 7校、中学校 4校	小学校 7校、中学校 4校
③ 開始時期	令和2年度	令和3年度	令和元年度
④ 令和3年度実施校数	小学校 3校	中学校 1校	中学校 4校
⑤ 視察先(学校)	宗岡小学校 5年生 (2学級、68人)	桶川東中学校 2年生 (4学級、136人)	宮内中学校 2年生 (3学級、98人)
⑥ 水泳指導の民間委託先	コナミスポーツ株式会社 (コナミスポーツクラブ新座)	株式会社 埼玉スイミングスクール (埼玉スウィンスイミングスクール桶川)	株式会社 イナホスポーツ (スウィン北本スイミングスクール)
⑦ 視察日	令和3年12月14日(火)	令和3年12月17日(金)	令和3年12月20日(月)
⑧ 視察参加者	教育総務部次長 新しい学校づくり担当(3名) 指導主事(指導課2名)	新しい学校づくり担当(4名) 指導主事(指導課2名)	教育総務部長 新しい学校づくり担当(3名) 指導主事(指導課2名)

2 視察時の質問回答（視察時に聞き取りした内容）	
選定基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託先の選定基準については、プール施設の受入可能人数や移動時間に係るプール施設の立地など考慮し、実施することが可能であり、円滑な水泳指導に資することが選定基準となっていた。</li> <li>・民間スイミングスクールを活用した水泳授業の実施校の選定基準については、学校プール施設の老朽化の状況を鑑み、改修が必要な順番を考慮していた。</li> </ul>
契約内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札方法はすべての市で随意契約による単価契約であった。</li> <li>・仕様書の内容については①実施場所、②予定日、③水泳指導時数、④指導内容、⑤指導方法等、⑥施設、⑦移動手段（バス契約も含まれる）、⑧責任の所在、⑨その他で構成されている。</li> </ul>
水泳授業の仕組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導内容に関しては、事前の民間施設との調整が非常に重要であり、仕様などの大枠を協議するときは、教育委員会、学校担当者、民間事業者の3者で協議を行っていた。</li> <li>・指導内容については学習指導要領に沿ったカリキュラムに沿って、指導を行うよう依頼しているため、大きな混乱はなかった。</li> <li>・水泳授業の実施方法については、基本的に2時間を続けて行うことで、移動時間、着替時間、指導時間（2コマ分の60分）を確保している。</li> <li>・教員の負担としては、バスの台数に合わせた引率者の確保、見学者への対応、時間割編成の組合せが複雑になる一方で、プール施設の維持管理の負担が軽減されている。</li> <li>・泳力別にインストラクターから指導を受けており、1人のインストラクターが平均15～20人程度の児童を手厚く指導し、泳力の向上に寄与していた。</li> <li>・インストラクターの指導技術は非常に高く、個に応じた支援も適切であるため、短時間で泳力向上が図られる。（特に低位の児童に寄与している）</li> <li>・水泳指導に必要な教材・教具（補助具）も充実しており、必要に応じて活用ができる。</li> </ul>
効果検証	<ul style="list-style-type: none"> <li>・志木市では見学者がプールサイドにて、防水袋に入れたタブレット端末を持ち込み、友人の様子を撮影しており、北本市ではインストラクターの指導内容をメモに取っていたが、夏場の暑い時期はギャラリーで見学をすることもある。</li> <li>・民間施設への移動はバスで行っており、学校敷地内での乗り入れや、バス乗車前後の手指消毒、乗車後のバス内消毒を徹底し、安全対策、コロナ対策を施していた。</li> <li>・移動時や水泳授業時の事故の責任については、原則学校が責任を負うこととしているが、水泳指導中の事故についてインストラクターに故意又は重大な過失があった場合は、仕様書で受注者側の責任としている。</li> <li>・水泳指導の民間委託後の水泳部の活動場所について、視察先の3市については水泳部がないため、確保していない。</li> <li>・民間スイミングスクールを活用した水泳授業の評価について、志木市では次の3点があげられた。①専門的な指導員による質の高い水泳指導が行われている、②児童生徒の泳力向上がみられる、③学校プール施設の維持管理にかかる教職員の負担軽減につながっている。北本市では、アンケートによる生徒の満足度9割以上あった。桶川市ではこれから調査を行う予定である。</li> <li>・民間スイミングスクールを活用した水泳授業に対して、保護者から批判的な意見はなく、児童生徒においては温かく、きれいな水で水泳授業が行えたのがよかったとの声が出ていた。</li> <li>・今後の民間スイミングスクールを活用した水泳授業の方針について、北本市では大変良い事業であると評価し今後も継続していく予定である。桶川市では市内の全中学校での実施する方向で検討し、来年度は桶川西中学校で実施予定とのことである。志木市では市内の全小中学校へ拡大していく方針であるが現段階では検討中とのことである。</li> </ul>

※ 詳細は別紙質問事項の回答を参照